

6. 質量分析(MS)やNMR等の分子レベルの解析法(高解像度分析法)の中で桁違いに廉価に設定。

高解像度分析法			1試料あたりの費用
定量(外部委託)	NMR	1代謝物	3万(計測のみ)
メタボローム解析: HMT (CE/MS)		数百代謝物	20万円(計測のみ)
日本疾患メタボローム解析研究所		400代謝物 !!	2.5万円, 単~少項目 1.5万円
130項目の化学診断: 国際認証機関に準じデータ解析・評価・判断も含む			200円/1疾患 (62円/1代謝物)

7. 発見率は本法が他のスクリーニング法より桁違いに高い。HRではLRより数百倍高い。

検査法	発見率(人/人)
タンデムマス法 Expanded neonatal screening (TMS: 殆どの疾患で2次検査を必要とする)	1/9,000
本法: Neonatal screening 10年間の試験研究実績 (時代を先取りすぎ, よって中止) TMSの10倍 !!	1/900
本法: High-risk screening: 1生月未満児 試験研究の75倍 !! (H/L)	1/12
本法: High-risk screening: 全年齢: TMSの300倍 !! 試験研究の30倍 !! (H/L) 1生月未満児の1/2.5	1/30